



主力商品：半導体製造装置

- 本社所在地：熊本県宇城市松橋町
- 事業概要：半導体、医療、環境・エネルギー、食品、自動車・航空機等
- 常時使用する従業員：96名
(2025年3月時点)
- 現在の売上高：19億円
(2025年3月期)
- 法人番号：3330001012710
- Web：https://shimadu-t.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
島津 竜太郎

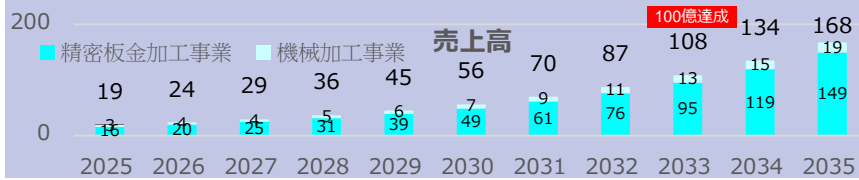
職人の技術と最新の設備を融合させ、お客様と共に成長し社会に貢献する

1974年の創業（1988年法人化）以来、時代の変化に応じ電子部品から半導体製造装置の組立へと歩みを進めてきました。2001年に開始した精密板金事業は、部品加工から組立までを自社で完結させるシマツテックのコアビジネスへと成長しています。我々の存在意義は、総力を結集してパートナーであるお客様へ価値を提供することにあります。培ってきたノウハウと飽くなき挑戦心で、売上高100億円という新たな高みを目指し、より一層社会に役立つ企業へと進化を遂げることを宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年に売上高100億円達成を目指す。強みである精密板金と装置組立の一貫生産体制をさらに深化させ、供給能力の拡充を図る。



課題

- ・次世代リーダーの育成と組織強化：現場の技術承継と経営視点を併せ持つ中間管理職および専門技術人材の層が薄く、組織的なマネジメント体制構築と新規事業を牽引する責任者級の人材確保。
- ・増産体制の構築と高付加価値型ビジネス：半導体需要の急増に伴う部品供給の需要増に耐えられる増産体制の構築と、部品単体の加工からユニット組立までを担う高付加価値製品の製造および工程管理能力の獲得、組立スペースの確保・最適化が求められる。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・部品から装置組立までの一貫体制による高付加価値化：単品加工から、装置を動く状態（ユニット）にする工程まで自社で完結。1製品あたりの単価を高め、成長の主軸とする。
- ・工場の増築と最新の自動化設備による供給力の強化：新たな生産機器の導入および組立スペース確保のための増築と設備投資を行う。人手不足を補いながら、高い品質と効率を両立させる。
- ・多能工化とDX活用による短納期・高精度体制の確立：専門人材育成とDX導入を組み合わせ、ユニット組立のリードタイム短縮と品質の安定化を図り、既存顧客の深耕と新規受注拡大を目指す。

実施体制

- ・次世代リーダーの育成と組織力の強化：外部研修や先進企業視察、OJT等を活用し、技術と経営管理の両面を担える中間管理職を計画的に育成。会社の成長を支える人材層の厚い組織を築く。
- ・「装置組立」を完結させる専任部署の新設：一貫生産をリードする実務責任者を外部より採用。社長直轄のチームとして、部材調達から組立・検査までを自社で責任を持って統括する。
- ・地域のパートナー企業、協同組合等との連携：地元の協力企業ネットワークを活用し、域内調達や工程分担、企業間の知見共有を進めることで、供給力と対応力を高め、需要増に対応する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです